

生長の家総本山第392回龍宮住吉本宮団体参拝練成会プログラム

平成29年10月26日～29日

	第 1 日 目 10月26日 (木)	第 2 日 目 10月27日 (金)	第 3 日 目 10月28日 (土)	第 4 日 目 10月29日 (日)	
30					
5		起床放送…	起床放送…	起床放送…	5
6		早朝行事…日向光春 (如意宝珠観) 組織会員祝福祈願祭 『大自然讃歌』 『万物調和六章経』 「すべては一体」と実感する祈り	早朝行事…板垣雅勝 (四無量心を行ずる神想観) 『万物調和六章経』 神の愛に感謝する祈り	早朝行事…楠本行孝 (神を讃える神想観) 聖經一斉読誦 『聖使命菩薩讃歌』 聖經『甘露の法雨』 『万物調和六章経』 神の無限生命をおが内に観ずる祈り	6
7	[参加教区] 旭川 21日(5人) 空知 59日(15人) 山形 25日(6人) 群馬 46日(12人) 埼玉 346日(87人)	室内献劳・朝食	朝食(6:20)	室内献劳・朝食 ラジオ放送 「幸福への出発」拝聴	7
8	新潟越南 50日(13人) 新潟北越 42日(11人) 愛媛 463日(116人) 高知 387日(97人) 福岡 647日(162人) 佐賀 202日(51人) 宮崎 166日(42人) 合計 2454日(617人)	00 顕斎殿へ移動	龍宮住吉霊宮参拝	顕斎殿へ移動 練成参加喜びの発表	8
9		30 【悦びの信仰生活】 体験発表	温故資料館拝観	講 話・・・目等泰夫 【国際平和信仰運動に邁進する】 —世界平和のための特別啓願の意義— 『宗教はなぜ都会を離れるか?』 『この星で生きる』	9
10		25 休 憩		休 憩	50
10		40 講 話 ……橋本定子 【“新しい文明”の基礎を築こう】 —低炭素のライフスタイルの実践 と普及のために—	谷口清超大聖師 九年祭	特別誓願券奉安の儀 『観世音菩薩讃歌』	10
11		00 休 憩	聖經『甘露の法雨』	閉 会 式	40
11		15 休 憩			11
12	国旗掲揚(毎朝7時55分)	00 講 話 ……楠本行孝 【大自然に四無量心を行ずる】 『宗教はなぜ都会を離れるか?』 『この星で生きる』 記念写真撮影	下 山	[閉会式次第] 閉会の挨拶・・・目等泰夫 決意の言葉・・・ (教区教化部長) 聖歌「使命行進曲」	12
PM 1	[開会式次第] 国歌斉唱 開会の祈り…目等泰夫 開会の挨拶…目等泰夫 教化部長挨拶… (教区教化部長)	00 昼 食 (12:20)	昼食(一汁一飯)12:00	(テ キ ス ト) 『宗教はなぜ都会を離れるか?』 『この星で生きる』 機関誌『生長の家』10月号 ブックレットシリーズ3 『人間・神の子は立憲主義の基礎』 ブックレットシリーズ4 『戦後の運動の変化について』	PM 1
2		30 温故資料館へ登山	【信仰と生活の一致のために】 講話(45分間)…橋本定子		2
3		00 インタープリテーションを交えた 日時計主義の実践	P B S 演 習 (献劳を含む)		3
4	入 浴	下 山		[持 ち も の] 聖經四部 『大自然讃歌』 『観世音菩薩讃歌』 『万物調和六章経』 『日々の祈り』 神・自然・人間の大調和を祈る』 『生長の家聖歌歌詞』	4
30	夕 食 国旗降下(毎夕4時30分)	入 浴・夕 食	入 浴・夕 食		5
5					5
20					
50					
6					
6					
30					
7	龍宮住吉本宮正式参拝の儀 並びに聖霊授けの儀 特別誓願券奉安の儀 『聖使命菩薩讃歌』 (天地一切と和解する祈り) 休 憩	顕斎殿へ移動 講話…目等泰夫 『大自然讃歌』 『観世音菩薩讃歌』 記 載	顕斎殿へ移動 日時計主義の実践 作品発表 …前田智子 祈り合いの神想観 説明と実修 …日向光春		7
30		10 心			00
45		45 行	実 修 聖經『甘露の法雨』 『万物調和六章経』 天下無敵となる祈り	『日々の祈り』 『万物調和六章経』 有情非情悉く兄弟姉妹と 悟る祈り	8
8	講 話 ……目等泰夫 【龍宮住吉本宮の御祭神 について】 『宗教はなぜ都会を離れるか?』 『戦後の運動の変化について』			絵封筒・短歌・俳句などを 創作する際に使用する 筆ペン・絵の具・色鉛筆等は 各自用意をお願いします。	8
45					
9	特別誓願券の記載 神想観実修(教区ごと)				9
15					
30		就 寝 準 備 顕斎受付	就 寝 準 備		
10	おやすみ放送・ 宿直… 警備…	おやすみ放送・ 宿直… 警備…	おやすみ放送・ 宿直… 警備…		10